

# 貸 借 対 照 表

2017 年 3 月 31 日 現在

単位：円

科 目	金 額	科 目	金 額
<b>資産の部</b>	1,432,966,065	<b>負債の部</b>	1,364,763,739
I 流動資産	1,324,235,571	I 流動負債	1,319,429,213
現金及び預金	279,552,984	買掛金	829,565,598
売掛金	370,314,229	短期借入金	440,000,000
製品	152,725,194	未払金	29,889,888
原材料	465,129,622	未払費用	6,249,361
副材料	1,636,002	預り金	1,672,991
仕掛品	1,413,486	未払法人税等	3,105,500
貯蔵品	14,428,292	賞与引当金	8,145,875
前払費用	10,137	役員賞与引当金	800,000
繰延税金資産（短期）	7,897,724		
未収入金	3,912,201		
未収消費税等	27,279,700		
貸倒引当金	▲ 64,000		
II 固定資産	108,730,494	II 固定負債	45,334,526
1. 有形固定資産	108,260,994	未払金	31,336,826
建物	23,966,971	退職給付引当金	13,997,700
構築物	5,356,518		
機械装置	42,401,348		
車両運搬具	571,255		
工具器具備品	1,197,151	<b>純資産の部</b>	68,202,326
リース資産	34,767,751	株主資本	68,202,326
2. 無形固定資産	5,000	1. 資本金	40,000,000
電話加入権	5,000	2. 利益剰余金	28,202,326
3. 投資その他資産	464,500	その他利益剰余金	28,202,326
敷金及び保証金	464,500	繰越利益剰余金	28,202,326
合計	1,432,966,065	合計	1,432,966,065

## 注 記 表

### (重要な会計方針)

#### 1. 棚卸資産の評価方法及び評価基準

評価基準、評価方法は下記のとおりとなっております。

- |                   |             |
|-------------------|-------------|
| (1) 原材料・仕掛品・製品・商品 | 総平均法による原価法  |
| (2) 副材料・貯蔵品       | 移動平均法による原価法 |

#### 2. 固定資産の減価償却方法

- |            |     |
|------------|-----|
| (1) 有形固定資産 | 定額法 |
| (2) 無形固定資産 | 定額法 |

#### 3. 引当金の計上基準

- |             |   |
|-------------|---|
| (1) 貸倒引当金   | 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率による繰入率に基づく繰入限度額により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込み額を計上しております。 |
| (2) 退職給付引当金 | 従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき計上しております。   |
| (3) 賞与引当金   | 従業員に対して支給する賞与に充てる支給見込額に基づき計上しております。   |
| (4) 役員賞与引当金 | 役員に対して支給する賞与に充てる支給見込額に基づき計上しております。  |

#### 4. リース取引の処理法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

#### 5. 消費税及び地方消費税の会計処理

税抜方式によっております。

### (株主資本等変動計算書の注記)

事業年度の末日における発行済株式の種類及び数

普通株式	1,000 株
------	---------